

# 令和7年度山梨県交通事故多発地点（区間）調査の概要

## ●事故多発地点（区間）調査とは？

事故多発地点調査とは、県内で交通事故が多く発生している地点（区間）について、交通事故を誘発する原因の究明と、総合的かつ効果的な交通安全対策の実施を目的として、毎年行っている調査です。

本調査は、県民生活支援課・県警察本部・市町村・警察署・道路管理者・地域住民の皆様とともにを行い、検討する項目は以下のとおりです。

- I 道路の構造・道路環境の整備に関するこ
- II 安全施設の整備に関するこ
- III 交通規制に関するこ
- IV 地域住民の交通安全教育の推進に関するこ
- V その他交通安全に必要な事項

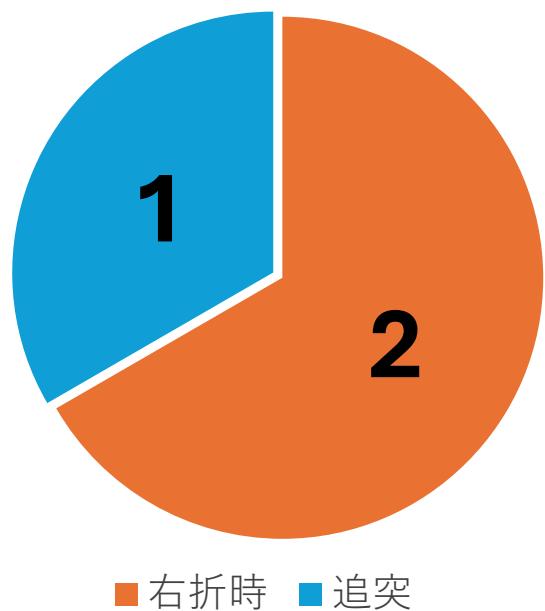
# 令和7年度 交通事故多発地点（区間）一覧

番号	地点（区間）	市町村	道路管理者
①	検察庁南交差点 【地点】	甲府市	中北建設事務所 甲府市
②	昭和町消防団西交差点 (昭和町押越1081番地1) 【地点】	昭和町	昭和町
③	昭和町飯喰1105番地 【地点】	昭和町	昭和町
④	大城寺西交差点 【地点】	南アルプス市	国土交通省甲府河川国道事務所 南アルプス市
⑤	甲斐市竜王79番地1～甲斐市竜王86番地1 【区間】	甲斐市	国土交通省甲府河川国道事務所 甲斐市
⑥	北杜市長坂町大八田2767番地4先交差点 【地点】	北杜市	北杜市
⑦	甲運橋東詰交差点 【地点】	笛吹市	峡東建設事務所 笛吹市
⑧	鎮目交差点 【地点】	笛吹市	峡東建設事務所 笛吹市
⑨	三本杉交差点 【地点】	富士河口湖町	富士・東部建設事務所 富士河口湖町
⑩	市立病院入口交差点東方十字路 【地点】	富士吉田市	富士吉田市
⑪	新町信号交差点 (上野原市上野原554番地3) 【地点】	上野原市	国土交通省甲府河川国道事務所 富士・東部建設事務所

# ① 檢察庁南交差点【地点】

地点名	検察庁南交差点
道路管理者	中北建設事務所、甲府市
道路形状	交差点

人身事故件数・形態



出典（地図）(C)Geo Technologies

人身事故件数(R6)	3 件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	信号機のある変則的な形状の交差点。事故形態は追突が最多。他にも車線変更時、横断歩行者との接触等様々な形態の事故が発生。

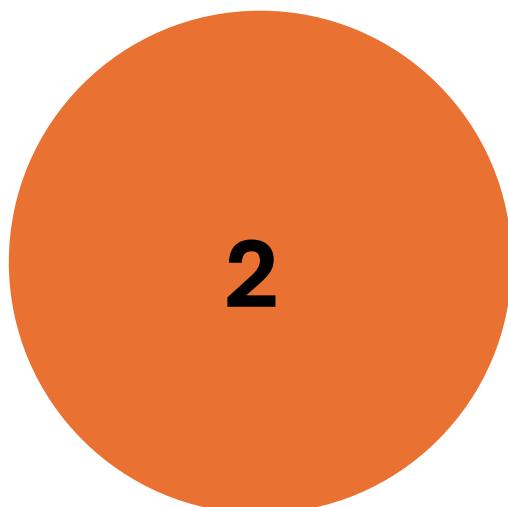
## 【注意のポイント】



## ② 昭和町消防団西交差点【地点】 (昭和町押越1081番地1)

地点名	昭和町消防団西交差点
道路管理者	昭和町
道路形状	交差点

人身事故件数・形態



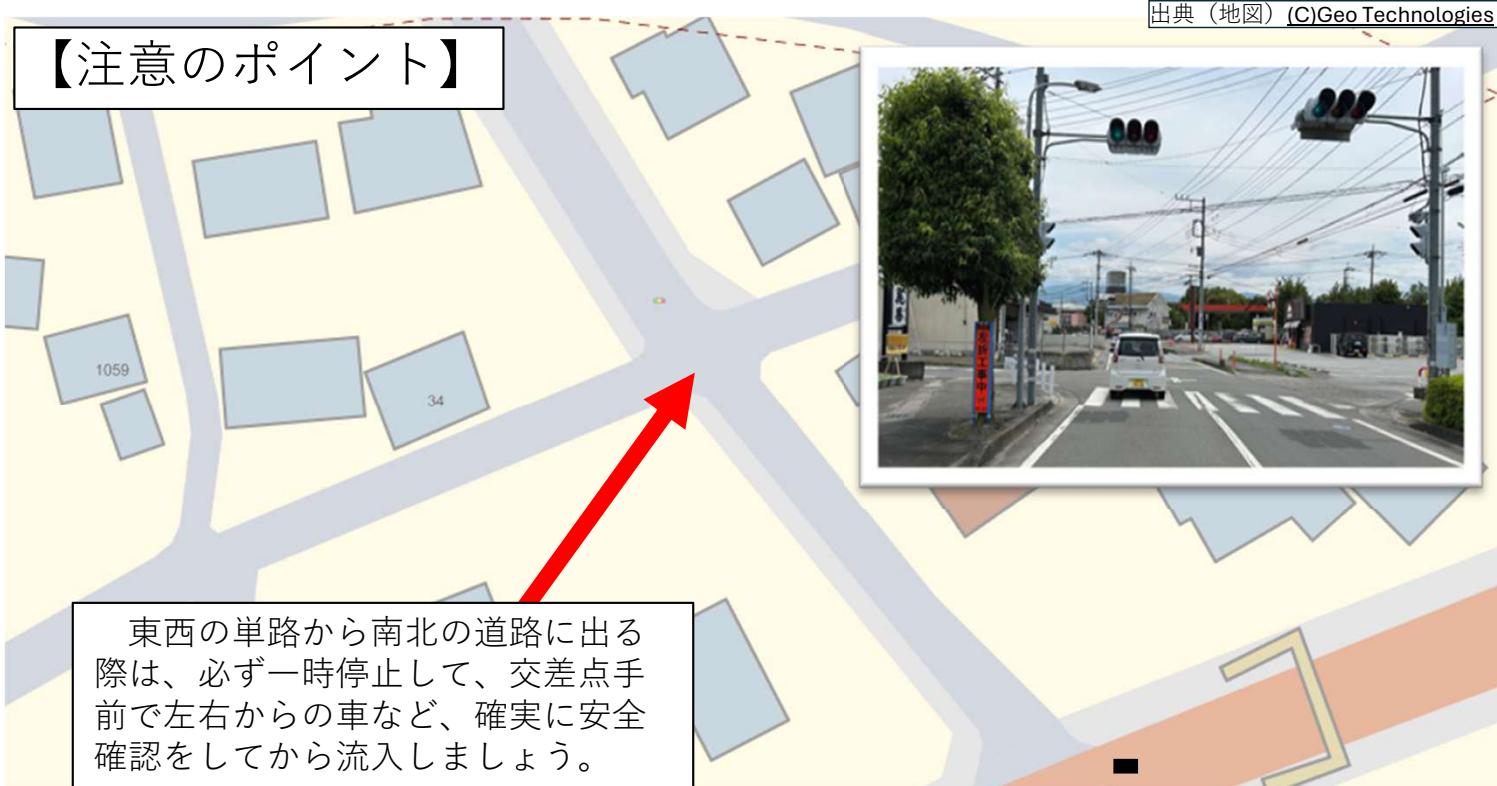
■出会頭



人身交通事故件数(R6)	2 件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	赤色点滅信号が設置された 十字路交差点。人身事故・物 件事故共に発生。昨年発生し た事故全て赤点滅信号機又は 安全不確認が絡む事故。

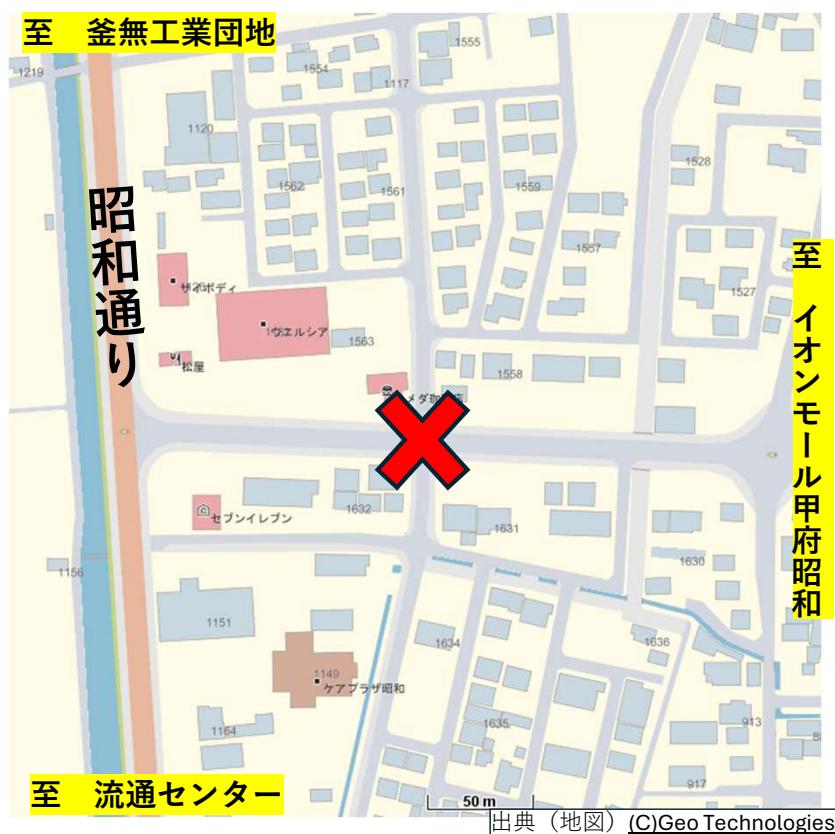
出典(地図) (C)Geo Technologies

【注意のポイント】



### ③ 昭和町飯喰1105番地【地点】

地点名	昭和町飯喰1105番地
道路管理者	昭和町
道路形状	交差点



人身事故件数・形態

3

■出会頭

#### 【注意のポイント】

人身交通事故件数(R6)	3件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	一時停止箇所がある十字路 交差点。南北の道路から東西 の交差道路へ出る車が、一時 不停车又は一時停止後に安全 不確認のまま流入し、交差点 内で衝突する事故が多発。



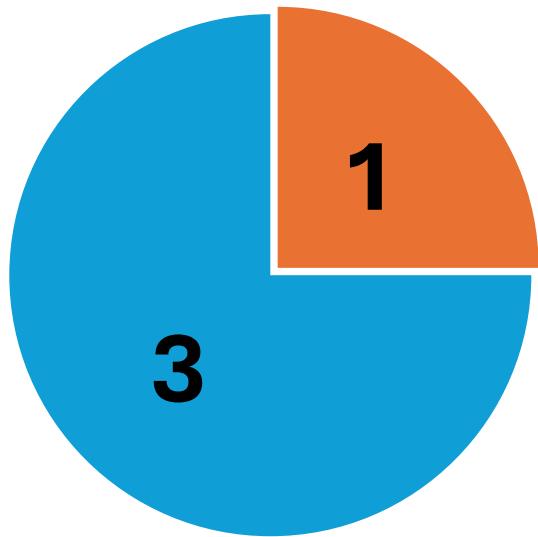
南北の道路から交差点に進入する際は、必ず一時停止線手前で止まり、左右の安全確認をしてから発進しましょう。また、東西の道路を走る車は、安全な速度で進行しましょう。

出典(地図) (C)Geo Technologies

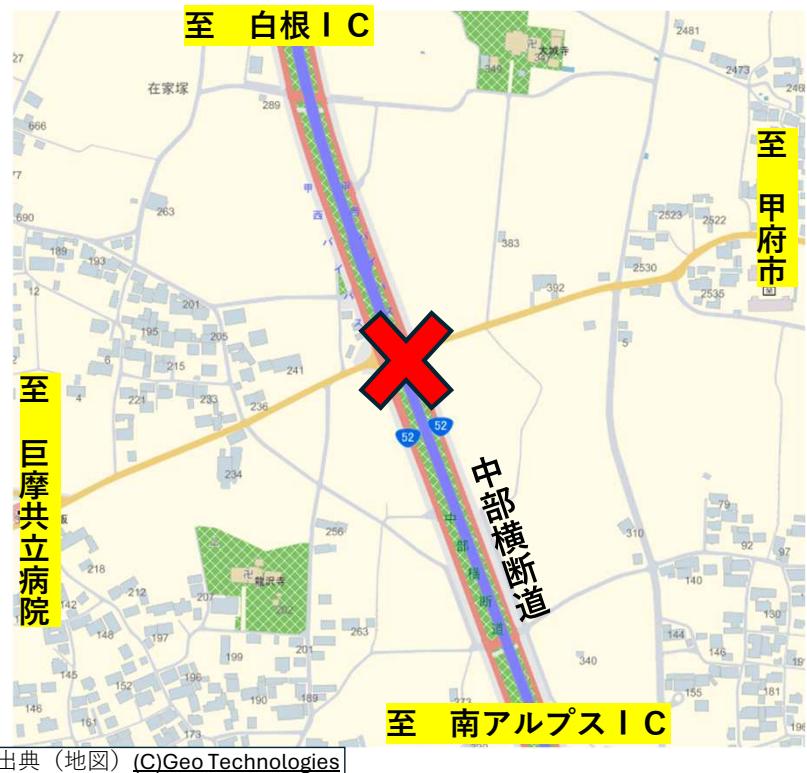
# ④ 大城寺西交差点【地点】

地点名	大城寺西交差点
道路管理者	甲府河川国道事務所 南アルプス市
道路形状	交差点

人身事故件数・形態



■ 横断歩行者妨害 ■ 出会頭



人身交通事故件数(R6)	4 件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	変則的な形状の交差点。人身事故・物件事故問わず全ての事故に「横断歩行者妨害」や「信号無視」といった交通違反が絡んでいる。

## 【注意のポイント】

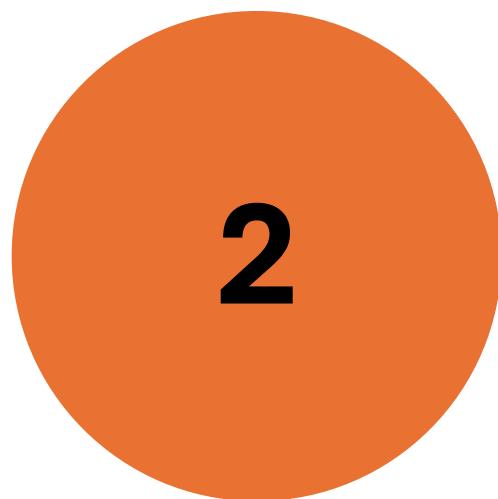


# ⑤ 甲斐市竜王79番地1～

## 甲斐市竜王86番地1【区間】

地点名	甲斐市竜王79番地1～ 甲斐市竜王86番地1
道路管理者	甲府河川国道事務所 甲斐市
道路形状	単路・交差点

人身事故件数・形態



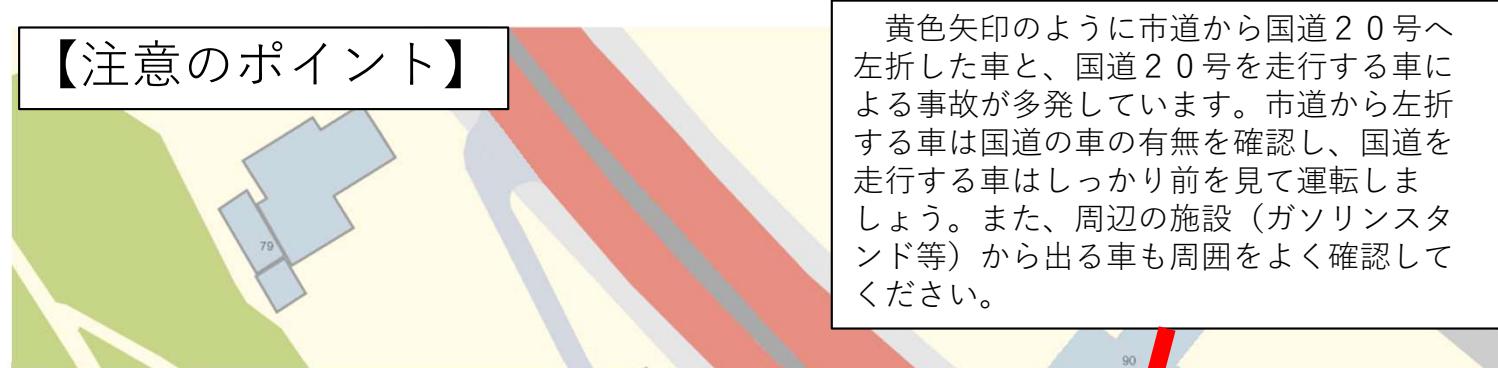
■出会頭



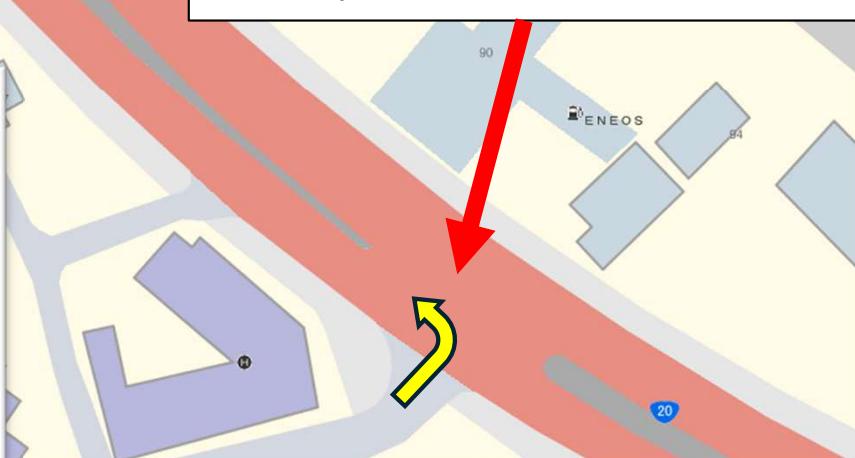
出典（地図）(C)Geo Technologies

人身交通事故件数(R6)	2件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	人身事故は2件に留まっているが、物件事故は多発。出会い頭や追突等様々な事故が発生しており「前方不注視」が最多。

### 【注意のポイント】



黄色矢印のように市道から国道20号へ左折した車と、国道20号を走行する車による事故が多発しています。市道から左折する車は国道の車の有無を確認し、国道を走行する車はしっかりと前を見て運転しましょう。また、周辺の施設（ガソリンスタンド等）から出る車も周囲をよく確認してください。

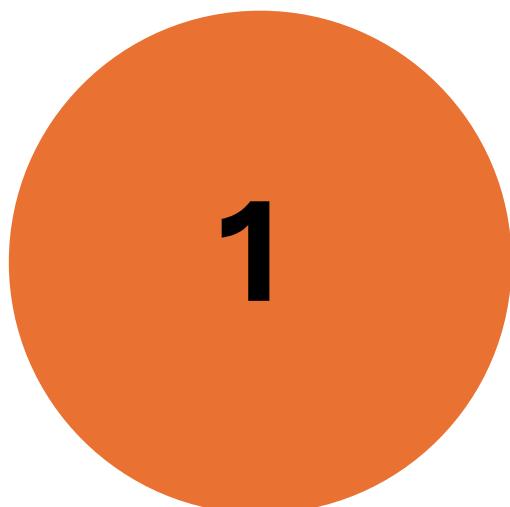


出典（地図）(C)Geo Technologies

## ⑥ 北杜市長坂町大八田2767番地4先交差点【地点】

地点名	北杜市長坂町大八田 2767番地4先交差点
道路管理者	北杜市
道路形状	交差点

人身事故件数・形態



■ 出会頭



出典（地図）(C)Geo Technologies

人身交通事故件数(R6)	1 件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	東西に一時停止箇所がある 十字路交差点。人身・物件問 わず、いずれも出会頭事故で あり、事故の半数は「一時不 停止」が絡んでいる。

### 【注意のポイント】

出典（地図）(C)Geo Technologies

石積み



黄色矢印のように西進する車は、カーブ直後に一時停止箇所となっていて、さらに交差点手前の右方に石積みで見通しが悪くなっています。

東西を走行する車は、交差点手前で十分な減速・一時停止をするよう心掛けてください。

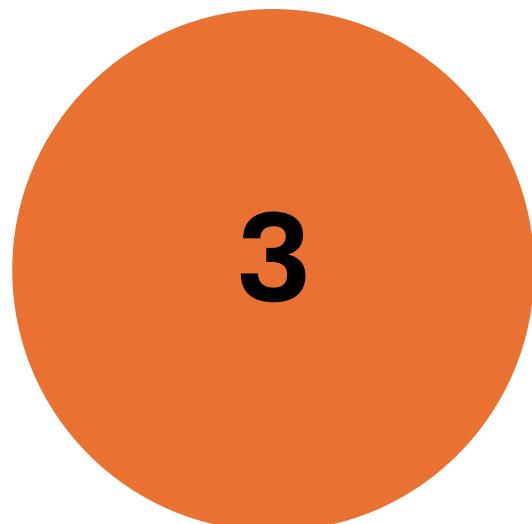
また、南北を走行する車も交差点手前で十分に減速しましょう。

⑦

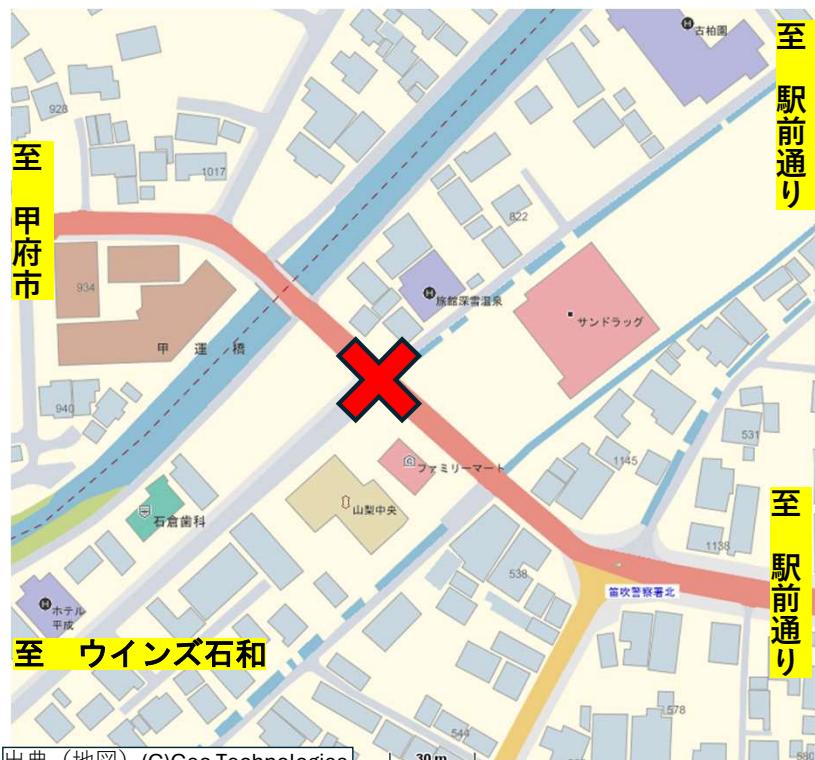
# 甲運橋東詰交差点【地点】

地点名	甲運橋東詰交差点
道路管理者	峠東建設事務所 笛吹市
道路形状	交差点

人身事故件数・形態

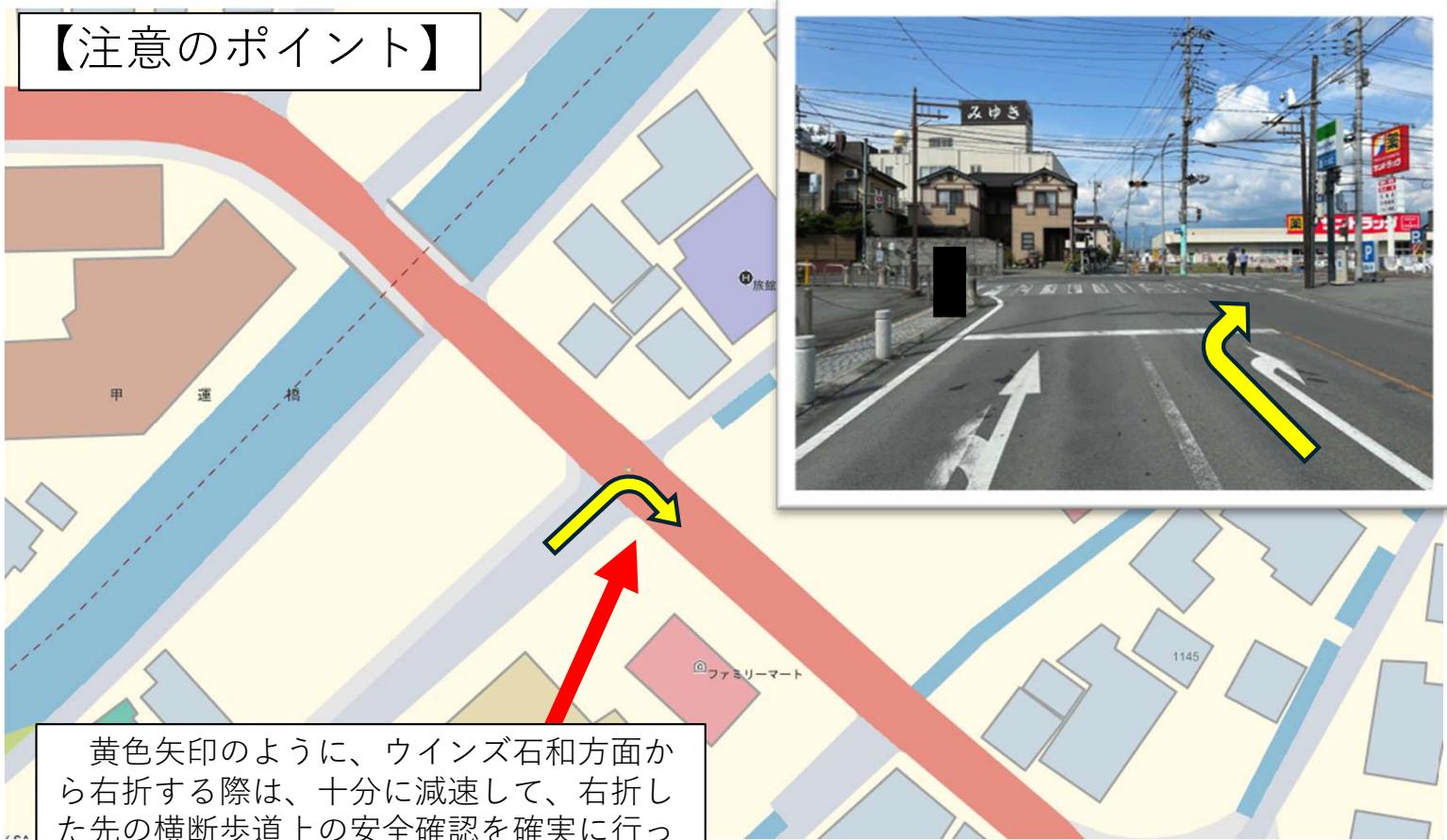


■ 横断歩行者妨害



人身交通事故件数(R6)	3 件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	信号機のある十字路交差点。 人身事故3件全て、北進する 車両が右折する際に横断歩道上 の歩行者と衝突した「横断歩行 者妨害」の違反が絡む事故。

## 【注意のポイント】

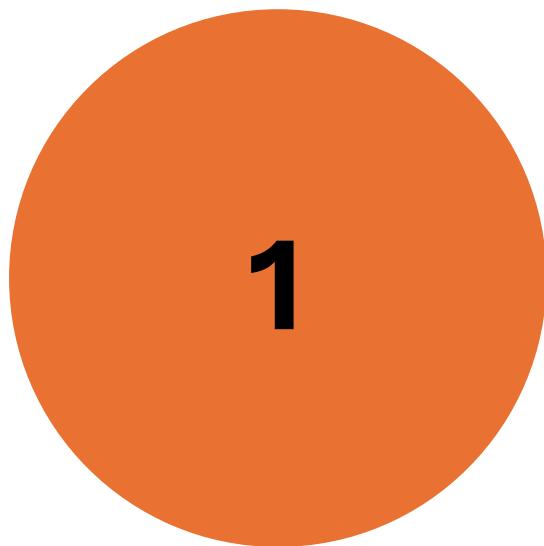


出典 (地図) (C)Geo Technologies

# ⑧ 鎮目交差点【地点】

地点名	鎮目交差点
道路管理者	峡東建設事務所 笛吹市
道路形状	交差点

人身事故件数・形態



■ 出会頭



出典(地図) (C)Geo Technologies

人身交通事故件数 (R6)	1 件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	信号機のある十字路交差点。 発生した人身事故・物件 事故は全て出会頭であり、 いずれも信号無視が絡んで いる。

## 【注意のポイント】

速度の出し過ぎに注意し、対面する信号機の従ってください。周囲に車両や歩行者がいないか確実な安全確認をしましょう。



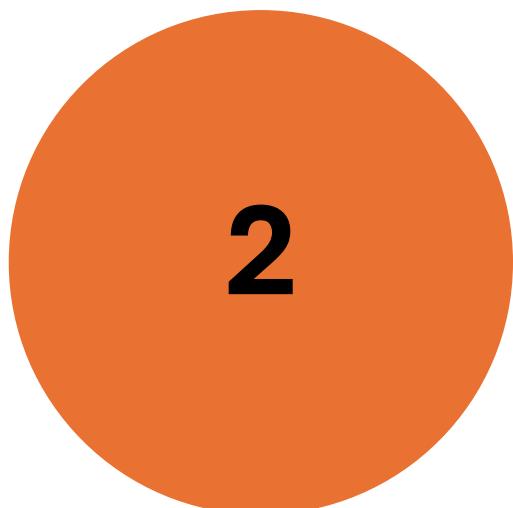
出典(地図) (C)Geo Technologies

⑨

# 三本杉交差点【地点】

地点名	三本杉交差点
道路管理者	富士・東部建設事務所 富士河口湖町
道路形状	交差点

人身事故件数・形態



■ 出会頭



出典（地図）(C)Geo Technologies

人身交通事故件数 (R6)	2 件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	一時停止箇所のある十字路交差点。人身事故は2件に留まっているが、観光客（主にレンタカー）が絡む出会い頭事故が多発している。

## 【注意のポイント】



# ⑩ 市立病院入口交差点東方十字路【地点】

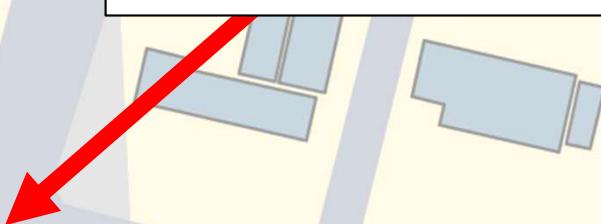
地点名	市立病院入口交差点 東方十字路
道路管理者	富士吉田市
道路形状	交差点



人身交通事故件数(R6)	0件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	一時停止箇所のある十字路交差点。人身事故の発生は無いが、南北の道路を進行する車による「一時不停车」や「安全不確認」が絡む出会い頭の物件事故が多発している。

## 【注意のポイント】

交差点の北側と南側に一時停止箇所があります。「一時不停车」による交通事故だけでなく、「一時停止後の安全不確認」による事故も多く発生しています。交差点手前での一時停止した後も、左右を確認して注意して進行しましょう。



# ⑪ 新町信号交差点【地点】 (上野原市上野原554番地3)

地点名	新町信号交差点
道路管理者	甲府河川国道事務所 富士・東部建設事務所
道路形状	交差点



人身交通事故件数 (R6)	0 件
事故の特徴等 ※物件事故の特徴 も含む	信号機のある変則的な形状の交差点。 人身事故の発生は無いが、物件事故の 全てが国道を西進する車による「追突」 や「信号無視」が絡む出会い頭事故が多発 している。

## 【注意のポイント】

出典（地図）(C)Geo Technologies

